

News Release

2025年9月16日

Hondaの英国現地法人であるホンダモーターヨーロッパ・リミテッド（本社：バークシャー州ブラックネル 社長：奥田 克久）は、現地時間2025年9月16日（火）10:00に以下を発表しましたので、その内容をご案内いたします。

新型電動モーターサイクル「Honda WN7」を欧州で発表

Hondaは、欧州において初の電動モーターサイクル「Honda WN7（ホンダ ダブリュー・エヌ・セブン）」（以下、WN7）を発表しました。

Hondaは、2050年にHondaの関わる全ての製品と企業活動を通じて、カーボンニュートラルを実現することを目指し、2040年代には全ての二輪製品でのカーボンニュートラルを実現することを目標にしています。この目標を達成するため、今後の環境戦略の主軸として二輪車の電動化に取り組んでいます。^{※1}

2024年を電動二輪車のグローバル展開元年と位置付け、電動二輪市場への参入を本格化し、グローバルで電動ラインアップの拡充を進めています。今回発表したWN7は、Honda初の固定式バッテリーを採用したFUN領域向け電動ネイキッドモデルになります。

Hondaは、これからもより多くのお客様のご要望に対して、コミューターからFUNモデルまで電動二輪車のフルラインアップ化への取り組みを進め、電動二輪車の多彩なバリエーションを展開することで、多様化するお客様のニーズに応えていきます。

※1 2023年11月29日に開催した「2023 Honda 電動二輪事業説明会」において公表



WN7

WN7 は、EICMA 2024（ミラノショー）に出展した「EV Fun Concept（イーヴィー・ファン・コンセプト）」の量産モデルです。

モデル名の WN7 は、W が開発コンセプトの「Be the Wind（風になる）」から、N が「Naked（ネイキッド）」、7 は出力クラスの数字を示しています。

WN7 は、Honda の 75 年以上にわたる二輪車開発の経験や知見が注ぎ込まれ、ICE（内燃機関）車とは異なる静かでスムーズな乗り味に加え、操る楽しさと走る喜びを高次元で実現した電動モーターサイクルです。

■ Honda WN7 概要

- ・130km 以上の航続距離^{※2}を想定
- ・固定式リチウムイオンバッテリーを採用
- ・充電器の規格には CCS2^{※3}を採用し、30 分で 20%から 80%の急速充電が可能
- ・家庭用充電にも対応し、100%充電まで 3 時間^{※4}以内で完了
- ・EV ならではのスリムで未来的なデザインを実現
- ・出力は 600cc ICE 車に、トルクは 1000cc ICE 車に匹敵する性能
- ・5 インチ TFT スクリーンは Honda RoadSync^{※5}接続

※2 Honda 調べ

※3 Combined Charging System Type 2 の略称、電気自動車急速充電器用コネクターの仕様

※4 充電時間は、コンセント接続時の定められた試験条件のもとでの値です

※5 Honda RoadSync のご利用には専用アプリのインストールが必要です